



紅葉シーズン到来！空が高くなり空気も澄んできています。バルコニーでは、木の実を求めて飛んで来る鳥たちをよく見かけるようになりました。冬支度が始まっているのですね。「天高く馬肥ゆる秋」私たちも栄養をしっかりと蓄えて次の季節に備えてまいりたいものですね！

～秋色に色づく壁面バルコニー～

暑い夏が終わり、夕方になると虫の音が響くようになってきました。アーバンファームの壁面ではピラカンサの実(写真中央)が赤く色づき、道路からも見られるようになってきました。少しずつ秋が訪れ始めています。今年もオフィスから小鳥が赤い実をついばむ姿が見られる時期となりました。ラッキーな方はその姿を見ることが出来るかもしれないので探してみてくださいね！他にも赤く染まるモミジやヘンリーツタなどが秋の壁面を彩る準備を進めています。また、壁面のバラのボリュームが増えてきました。バラは春だけの1季咲き、春秋と2回咲く四季咲きのバラがあります。写真右のバラは10月上旬に咲いたラ・ローズ・ドゥ・モリナルという品種です。バラの香りに包まれ、秋色に色づいてゆくアーバンファームのビルの壁画を是非お楽しみください。(米山)



オフィスのとっておきタイム！

バルコニーに面している私たちのオフィスには、稀にある光景が訪れます。四季によって時間は異なりますが、午前中の光の角度の妙、それは影です。バルコニーの植物が影絵となって白い壁に映る一瞬。あっという間の出来事ですが、とても幻想的な時間です。心のゆとりがない時には存在に気付かないこともあります。植物の恩恵は、実はこんなところにもあるのかもしれない。(松本)



BEST SHOT

苗育成の秘密
アーバンファームでは、多くの苗を種から育てています。これからの季節、室内オフィスエリアの養生棚が特に活躍！緑に囲まれた打ち合わせ場所は社員にも人気のスペースです。写真は4F養生棚で出番を待つ植物たち。(松本)



館内とバルコニーの殆どの植物に水を与えているのが、自動灌水装置です。館内中に張られた黒い点滴チューブの先を土の中に挿しておくと、先から水がぼたぼたと出ます。私たちの管理は、植物の種類や状態に合わせて時間や水量を指定通りに、自動で灌水してくれるこのシステムにも支えられています。自動とはいえ、適量が大切なので日々の観察が重要です！(加藤)

WHY?
栽培技術

パソナ農援隊の新しい就農支援！検索ワードは「パソナチャレンジファーム」
<http://www.pasona-nouentai.co.jp/index.html> WEBショップ開設！！

パソナチャレンジファーム

検索

"チャレンジファームとちぎ"でイチゴの定植

10月6日(土)にチャレンジファーム栃木の農場でイチゴの定植を行いました。品種は、栃木の代表的な種類である「とちおとめ」です。当初の植え込み予定は3000株。アーバンファームメンバー3人が助人で前日から栃木入りし、現地メンバーと指導員の方を含め、総勢5人で早朝から夕方まで役割分担をし、気持ちを集中して作業しました。

1つのビニールハウスに約1500株ずつ定植しハウス3つ分、結果は4500株！！

これから栃木の厳しい冬の寒さにあたることでスクスクと育っていきます。来年の1月頃には収穫予定。その時期にはパソナ農援隊による野菜販売会でお披露目できるかと思っておりますので、楽しみにお待ちください。(立花)



ご意見・ご感想・見学予約はこちらまで
株式会社パソナ農援隊

〒100-8228 東京都千代田区大手町2-6-4 E-mail: info@pasona-nouentai.co.jp
TEL: 03-6734-1260 / FAX: 03-6734-1269 見学時間: 9:00 - 17:30 (土日祝祭日、年末年始を除く)

【アーバンファーム (植栽部門)のおしごと】

《担当箇所》 野菜畑
水耕栽培(果菜類部門)

《担当者》 加藤 千紗

《主なお仕事》

大きく分けて応接ルーム内のトマト、受付回りのカボチャ水耕栽培のエリア、土を使った1階野菜畑の栽培管理を担当しています。

水耕栽培のエリアでは、水質や気温の計測など、機械を使うことが多いですが、土を使った栽培エリアは、水やりや剪定、枯れ葉取り、追肥など屋外での栽培と同様の作業を行います。

環境が異なるため、元気に育てるのはなかなか難しいですが、屋外で育つ植物と見比べて異常がないかを観察したり、定期的に温湿度を計測して環境の変化に気をつけ、なるべく自然な姿を見せられるようにしています。

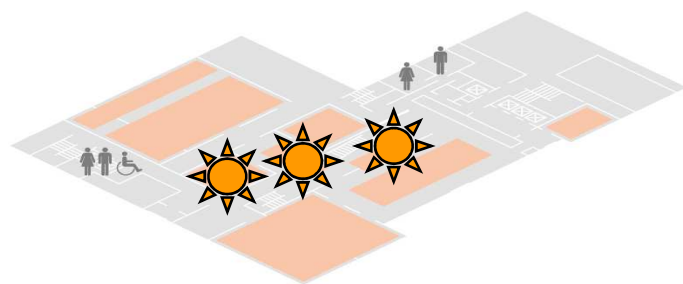
また、パソナアーバンファームの第一印象となるフロアですので、植物が元気であることはもちろん、汚れにも気を使い、お仕事や見学の邪魔にならない様な作業を努めています。

《お仕事の感想》

このフロアは社員やお客様との交流も多く、たくさんの方に見ていただいているということを感じています。社員やスタッフの方から『この前より大きくなったね』など仰っていただけると、一緒に見守って育てている実感があり、この仕事の醍醐味だと思います。少しでも多くの方に『パソナの農業』を知ってもらいたい。農業に一步近づいてほしい。そんな思いでこれからも仕事をしていきたいと思っています。



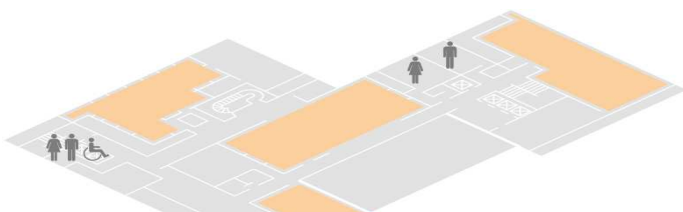
1 F



おすすめ見学ルート

受付前からスタート！水耕カボチャを見学
天井からぶら下がるキュウリを観察！
外から四季折々のバルコニーを観察し、室内へ移動
水上ステージで育つ植物を観察！
畑を通して LEDの実験観察。
応接ルームのおいしそうなおトマトを見ながら
植物工場観察をし、階段で2階へ

2 F



野菜畑

水耕栽培装置(果菜類)設置箇所

おすすめ見学ルート

1階からの階段を上って2階へ
1階の植物工場を間近に観察！
打ち合せ椅子の引出しで育つ種をウォッチ！
展示物を見学
底面プランターで育つ野菜を観察！
天井、ガラスパーテーションに育つたくさんの野菜を見学